

< 案 >



甲賀市環境未来都市宣言

～ 未来へつなぐオール甲賀の挑戦 ～

近年、地球温暖化による異常気象により、世界中で深刻な自然災害が発生し、温室効果ガスの排出抑制が喫緊の課題です。

世界規模での気温上昇の中、日本は2050年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロとするカーボンニュートラルを目指しています。

鈴鹿山系を望む丘陵地にある甲賀市は、野洲川・杣川・大戸川沿いに文化が発展し、森林が多く琵琶湖の水源涵養、水質保全にも重要な地域です。

また、日本遺産に認定された忍者や信楽焼をはじめ、お茶や薬など甲賀ならではの産業がこの豊かな自然と調和した、誰もが暮らしに“しあわせ”を感じられるまちです。

今を生きる私たちは、これらを守り・育て、未来の世代につなぐため、次の挑戦を行います。

- ◇ 再生可能エネルギーを軸としたエネルギーシフトに、挑戦します
- ◇ エネルギーと農林水産物の地産地消に、挑戦します
- ◇ 動物と共生した自然豊かで災害に強いまちづくりに、挑戦します
- ◇ 豊かで健康な水源の森づくりに、挑戦します

豊かな自然と伝統を未来の子どもたちにつなぐ人を育て、2050年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロとする「地球にやさしいまち」の実現を、市民・事業所・行政が一体となりオール甲賀で挑戦することをここに宣言します。

令和4年（2022年） 月 日

甲賀市長 岩永 裕貴（サイン）